

「努力をすることの大切さ」

3月23日(金)、

第38回目の修了式が行われました。昨年の4月、出会った子ども達は、みんなの心と知恵を合わせて、素晴らしい思い出をつくりました。先生に教えてもらいながら努力したことや頑張るようすを見て、頼もしく思いました。算数や国語の時間、行事や毎日の掃除活動も一緒になって取り組みましたね。一人ひとりが、自分のできること、分かることを確かめ、成長を喜ぶことはとても大切なことだと思います。

伊藤校長先生は「修了式は1年間で勉強することは無事に終わることができ、1つ上の学年と進むことができることをお祝いする式です。よく教室に行くと、1人ひとりの目標がはってありますが、目標は達成できたでしょうか。しっかり反省をして、次の学年に生かしてください。」と話しました。

4月からも頑張りましょう。

